

有機系接着剤張りの施工記録に関する留意点

(一社) 全国タイル業協会
全国タイル工業組合

施工記録（例）に関する位置付けと留意点について、以下に示す。

<位置付け>

- ・ Q-CAT 工事標準仕様書の付録 1 「施工記録（例）」を実務的に見直したものである。
- ・ 平成 30 年 5 月 23 日付で公表された「建築物の定期調査報告における外壁の外装仕上げ材等の調査について(技術的助言)」にある「施工記録」に該当する種類を含め、Q-CAT 工事標準仕様書との関係について表 1 に示した。

表 1 Q-CAT 施工記録と技術的助言の施工記録の関係

Q-CAT 施工記録の種類	内容【技術的助言 施工記録の種類】
①仕上表	・ 下地及び外装を構成する材料の種別 【仕上げ表】 ・ 外壁の断面図、外壁タイルの形状 【構造詳細図】 ・ 有機系接着剤張り工法による外壁タイルの位置 【立面図】
②下地補修範囲記録	下地調整塗材等を下地に塗布した記録(塗布位置、塗付内容) 【施工記録】
③プロセス検査記録	有機系接着剤張りの充填状況を検査した記録【検査記録】
④引張検査記録	竣工時の外壁タイルの引張接着の記録【検査記録】
⑤外観検査・打診検査・ 張替え記録	

<留意点>

各書類の留意点を以下に示す。また、表 1 に添付する写真等を示す。

①仕上表

- ・ タイル外壁の構成図・使用材料表(商品名、製造元、形状など)を示す内容とする。
ただし、前述の内容が施工計画書に記載されている場合、その抜粋を代替できる。
- ・ 接着剤張りしたタイル外壁の立面図示す。

②下地補修範囲記録

- ・ 有機系下地調整塗材、セメント系下地調整塗材及びモルタル下地が 0.25 m²未満、及

び 0.25 m²以上施された各箇所を分けて図面に示す。

ただし、P コン穴埋め等の小面積のモルタル補修は図示を省略する。

③プロセス検査記録

- ・張り手毎、2回以上/日で検査記録を示す。
- ・代表的な写真を添付するものとし、立面図等への図示は不要とする。

④引張検査記録

- ・破壊面積比率による判定を示す。
- ・検査毎に破壊面がわかる写真を添付し、検査位置を立面図等に示す。

⑤外観検査・打診検査・張替え記録

- ・打診検査を実施した場合は、立面図等に検査日を記し、異常箇所はその位置を図面に記録する。
- ・打診検査後、タイルを剥がして接着状態を確認した場合において、その結果に関わらず接着状態を記録して、将来の調査に役立てる。

表 1 施工記録の添付書類

	写真	図	備考
①仕上表	×	× ※	施工計画書の代替可。 ※設計図書の立面図を代用する場合
②下地補修範囲記録	×	○	有機系、セメント系 (0.25 m ² 未満)、同 (0.25 m ² 以上) を図示
③プロセス検査記録	○	×	代表的な写真を添付
④引張検査記録	○	○	全ての破壊状況写真を添付 検査場所の図示
⑤外観検査・打診検査・張替え記録	○	○	打診検査実施日を図示。 各検査の異常個所を図示。 張替え箇所の図示。

以上